

③ 防火
~~防災~~ 管理者選任~~(解任)~~届出書

① 平成〇〇年 〇月 〇日	
富士山南東消防本部 消防長 殿	② 届出者 住所 〇〇市〇〇町〇〇 <small>(法人の場合は、名称及び代表者氏名)</small> 〇〇〇〇(株) 氏名 代表取締役 消防 一郎 印
③ 防火 防災 下記のとおり、管理者を選任 (解任) したので届け出ます。 記	
防火対象物	所在地 ④ 〇〇市〇〇町〇〇番地
	名称 ⑤ 〇〇工場 電話 (〇〇〇) △△△△
	用途 ⑥ 工場 令別表第1 (12)項イ 收容人員 ⑦ 80人
	種別 ⑧ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 管理権原 ⑨ <input type="checkbox"/> 単一権原 <input checked="" type="checkbox"/> 複数権原
	区分 名称 用途 收容人員
	※令第2条を適用するもの ⑩ 〇〇工場 工場棟 工場 50人 〇〇工場 管理事務所棟 事務所 30人
	※令第3条第3項を適用するもの ⑪
防火・防災管理者	氏名・生年月日 ⑫ 〇〇 〇〇 昭和〇〇年〇〇月〇〇日生
	住所 ⑬ 〇〇市〇〇町〇〇番地
	選任年月日 ⑭ 平成〇〇年〇〇月〇〇日
	職務上の地位 ⑮ 工場長
	資格
	講習
	種別 ⑯ <input checked="" type="checkbox"/> 甲種 (<input checked="" type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種 <input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
	講習機関 ⑰ 〇〇消防本部
	修了年月日 ⑱ 平成〇〇年〇〇月〇〇日
	その他 ⑲ 令第3条第1項第 号() 令第47条第1項第 号() 規則第2条第 号() 規則第51条の5第 号()
解任	
氏名 ⑳ △△ △△	
解任年月日 平成〇〇年〇〇月〇〇日	
解任理由 ㉑ 人事異動のため	
その他必要事項	
※※ 受付欄	※※ 経過欄

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 - 2 「防火
 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 - 3 ※印の欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。
 - 4 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 - 5 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 - 6 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 - 7 ※※印の欄は、記入しないこと。

【防火・防災管理者選任(解任)届出書記入要領】

項 目		記 入 要 領	
① 年月日		届出年月日を記入します。	
② 届出者		1 当該事業所の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。) 2 個人企業の場合は、住所登録をしている住所とします。	
③ 届出内容		1 「防火・防災」及び「選任(解任)」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。 2 同一の届出書で選任と解任を行うときはそのままにします。	
防火対象物	④ 所在地	当該防火対象物等の所在地を記入します。	
	⑤ 名称	「〇〇工場」、「〇〇銀行〇〇支店」又は、「〇〇ビル」等、当該防火対象物の名称及び電話番号を記入します。	
	⑥ 用途、令別表第1	当該防火対象物等の用途を記入します。「工場」「事務所」「寺院」「特定用途の複合」等 消防法施行令別表第一に掲げる用途区分を記入します。「15項」「11項」「16項イ」等	
	⑦ 収容人員	消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した当該防火対象物全体の収容人員を記入します。	
	⑧ 種別	消防法施行令第3条の防火対象物等の区分に応じ、該当する方にチェックを入れます。	
	⑨ 管理権原	当該防火対象物について管理権原が分かれていない場合は「単一権原」、分かれている場合は「複数権原」の口印に✓を記入します。	
	⑩ ※消防法施行令第2条を適用するもの	1 同一敷地内に同一管理権原の2以上の建物がある場合、棟ごとの名称、用途及び収容人員を記入します。 2 棟が多く、欄に書ききれない場合は、適宜用紙を添付して記入します。	
	⑪ ※消防法施行令第3条第3項を適用するもの	1 消防法施行令第3条第3項を適用するものにあつては、届出者の管理する事業所の名称、用途及び収容人員を記入します。 2 事業所が複数になる場合は事業所ごとに記入し、書ききれない場合は用紙を添付します。	
防火・防災管理者	選任	⑫ 氏名・生年月日	防火・防災管理者となる者の氏名と生年月日を記入します。
		⑬ 住所	防火・防災管理者となる者の住所を記入します。(住民登録してある住所)
		⑭ 選任年月日	管理権原者から当該防火対象物等の防火・防災管理者として指名選任された年月日(又は届出年月日)とします。
		⑮ 職務上の地位	防火管理者として選任されたときの組織上の地位を記入します。「総務部長」、「店長」等
		⑯ 種別	受講した防火管理講習の口印に✓を記入します。
		⑰ 講習機関	防火又は防災管理講習を受講した機関名を記入します。「三島市消防本部」、「裾野市消防本部」、「長泉町消防本部」等
		⑱ 修了年月日	講習修了証に記載されている年月日を記入します。
		⑲ その他	講習修了による資格者以外の資格者を選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。例 規則第2条第1号(安全管理者)
	解任	⑳ 氏名・解任年月日・解任理由	前記選任欄の記入例を参照。「転勤」、「退職」など具体的に記入します。
	㉑ その他必要な事項		1 新たに防火管理者が必要となった理由等を記入します。(例:増改築、収容人員の増加等) 2 防火管理業務の外部委託を行う場合は、管理的又は監督的な地位にある者のいずれもが防火管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入します。